

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		平成15年、平成16年、平成18年、平成19年	
総合計画	大項目	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	01 豊かな食を支えるまちづくり
	小項目	施策	01 農業
事務事業名		04	災害復旧事業
根拠法令・例規等		農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律等	
問		担当課(室)	農林水産課
合		職・氏名	耕地治山係長 小川勝巳
先		電話	0869-64-1830

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	農業経営者・農業従事者及び被災対象住民
目的(何のために)	集中豪雨等天然災害により被災した、農地・農業用施設を復旧し、機能回復を図る。
行政活動(どのような方法で)	災害発生後、現地調査を行い、国(県)の査定を受け、工事発注を行なう。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	従前の機能回復

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	2カ年以内に完成した災害	箇所	8	5	3
実績	直接事業費	千円	13,209	12,995	12,897
	必要人員人件費	千円	1.03人	1.07人	0.47人
業績	事業費	千円	19,765	19,701	16,349
	国・県支出金	千円	10,260	5,571	9,398
	受益者負担金	千円	119	30	
	総収入	千円	1,000	500	
	その他( )				
	一般財源	千円	8,386	13,600	6,951
受益者負担比率	%	0.6%	0.2%		

結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	2カ年以内に完成した災害	箇所	8	5	3
結果指標②	対前年対比	%	-	62.5%	60.0%
	活動コスト	円	19,765,000	19,701,000	16,349,000
結果指標③	対前年対比	%	-	62.5%	60.0%
	活動コスト	円	2,470,625	3,940,200	5,449,667

事業の成果					
2カ年以内の復旧率	成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	2カ年以内の復旧率	目標値(A)	100	100	100
		実績値(B)	100	100	100
達成率(B/A)	100.0%	100.0%	100.0%	発生後2年以内	
成果指標設定の考え方・式や説明					
2カ年以内の完成箇所/災害発生総数					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成20年度事業)		
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	妥当性評価<A~E>	B
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明	判定理由・課題認識	本事業は従前の機能を回復することを目的とし、農業生産に影響を与えないためにも、早期着手、完了しなければならぬ。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E>	B
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	判定理由・課題認識	被害額、工種により事業の進捗状況は異なるが、大規模災害になれば、コンサルタント等を利用し、早期着工を行い、2カ年以内の完成を目指す。
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E>	B
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 関係省庁等の協議資料の作成に精通している団体を活用することで、事業の早期完了を図る。	判定理由・課題認識	関係省庁等の協議資料の作成に精通している団体を活用することで、事業の早期完了を図る。

平成21年度の状況		目標値		結果指標量①		設定なし		結果指標量②		設定なし		成果指標量		設定なし	
状況	説明	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了							
			○												
説明		災害発生後は、速やかに現場立会、査定、工事着手を行ない、早期完了を図る。													

総合評価		評価区分<A~E>
本事業は工事完了の進捗状況によって農業生産に多大な影響を与えるため、早期完了を目標に行なう事業である。		B

平成22年度以降の方向性・内容		目標値		結果指標量①		設定なし		結果指標量②		設定なし		成果指標量		設定なし	
方向性	説明	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了							
			○												
説明		災害発生後は、速やかに現場立会、査定、工事着手を行ない、早期完了を図る。													
改善がある場合	評価の視点	改善内容		改善時期		改善により期待される効果									
	効率性	早期着工		災害発生年	早期完了										